

北方先住民族の 文化復興と国家政策 シベリア・北海道

講演者

佐々木 史郎
(国立アイヌ民族博物館・館長)

北海道白老町で2020年7月に開業した民族共生象徴空間ウポポイにある国立アイヌ民族博物館の館長を務め、シベリアと極北地域での人類学研究を牽引されてきた佐々木史郎氏が、日ロの先住民族政策の比較から、アイヌ政策の特徴、そしてウポポイが設立された理由などを解説し、多文化・多民族共生の糸口を探ります。

日時 2024年12月11日(水) 16時40分~18時10分

会場 名古屋外国語大学日進キャンパス821教室

右画像提供：(公財) アイヌ民族文化財団

参加方法

下記のURLまたはQRコードから事前申し込みをお願いします。

<https://req.qubo.jp/wlac/form/20241211>



共催

名古屋外国語大学世界共生学部世界共生学科
名古屋外国語大学グローバル共生社会研究所(RINGS)
名古屋外国語大学ワールドリベラルアーツセンター(WLAC)

連絡先

名古屋外国語大学グローバル共生社会研究所事務室
nufs_rings_gg@nufs.ac.jp (担当: 癸生川)

